

# 年間授業計画

教科・科目		国語・漢文演習 〔 2 〕単位		対象学年・組	3学年 A～F組
教科書 副教材		基本セミナー『漢文入門』 『LT 漢文』（浜島書店）	教科担任	鈴木 信子	
指導目標		漢文読解に必要な基本的用字法や句形、構文を確実に身につけ、ある程度の長文を理解する力を養う。 日本文化及び東洋文化の基層としての漢文を理解する。			
学期	月	単元	予定 時数	具体的な指導内容・指導目標	評価の観点・方法
前 期	中間 検査 まで	『晋書』『文章規範』 『世説新語』『西京雜記』 『後漢書』『商君書』	10	訓点と書き下し文について復習し、再読文字と置き字、返読文字を確認する。 二重否定、部分否定と全否定など否定形を確実に理解する。 禁止形、使役形を理解し、使役形の用字法を身につけ、文脈から使役形であることを読み取ることができるようにする。	参加：出席を重視する。 活動：演習問題を読解する。 定着：定期検査の点数と授業に取り組む姿勢を合わせて評価する。 その他：句法の復習を行う。
	学期 末 まで	『宋名臣言行録』『蒙求』 『貞観政要』『史記』	8	受身形とそれに用いられる文字を理解し、文脈から受身形であることを読み取る力を養う。 さまざまな疑問詞を確認し、文末に用いられる疑問の助字に習熟する。 疑問形と反語形の違いを明確に理解する。	参加：出席を重視する。 活動：演習問題を読解する。 定着：定期検査の点数と授業に取り組む姿勢を合わせて評価する。 その他：句法の復習を行う。
後 期	中間 検査 まで	『韓詩外伝』『春秋左氏伝』 漢詩（王維、李白） 『顔氏家訓』『韓非子』 『孟子』『論衡』『列子』	22	近体詩の形式や押韻についての確認を行い、唐代の著名な詩人についての理解を深める。 比較形に用いられる文字を確認し、比況の助動詞と違いを認識する。 抑揚形、限定形、累加形に用いられる文字を確認し、それらの構文を確実に見分ける。	参加：出席を重視する。 活動：演習問題を読解する。 定着：定期検査の点数と授業に取り組む姿勢を合わせて評価する。 その他：句法の復習を行う。
	学期 末 まで	『呂氏春秋』『論語』 『搜神記』『淮南子』 『本事詩』	8	選択形と詠嘆形に用いられる文字を確認し、構文に習熟する。 対句など漢文の修辞法を確認し、読解に役立てる。 「諸子百家」の思想について確認し、読解の応用力を養う。	参加：出席を重視する。 活動：演習問題を読解する。 定着：定期検査の点数と授業に取り組む姿勢を合わせて評価する。 その他：句法の復習を行う。

